

令和6年度スポットテーマ展

阪神・淡路大震災30年

遺跡からみる

災害と復興

令和7年

2月8日(土) ▶ 3月23日(日)

休館日：月曜日、2月17日(月)～2月25日(火)(メンテナンスのため)

会場

大阪府立狭山池博物館 常設展示第5ゾーン

10:00～17:00(最終入館は16:30まで)

入館無料

講演会

令和7年2月9日(日) 14:00～15:30(13:30開場)

会場 大阪府立狭山池博物館 2階ホール

定員 126名(無料・事前申し込み不要)

講師 禰亙田 佳男(大阪府立弥生文化博物館館長)

「自然災害と日本人

～我々の祖先は災害からどのように復興してきたのか～」

講演会終了後、展示会場にて担当者による展示解説をおこないます。

主催

大阪府教育委員会、公益財団法人大阪府文化財センター、
大阪府立弥生文化博物館、大阪府立近つ飛鳥博物館、
大阪府立狭山池博物館

▼HP・SNSはこちら



所在地/〒589-0007 大阪府大阪狭山市池尻中2丁目
TEL/072-367-8891 FAX/072-367-8892
ホームページ/ <http://www.sayamaike.haku.osaka.sayama.osaka.jp/>



地震

八尾市志紀遺跡
地震による杭の横ずれと噴砂の痕跡
(大阪府教育委員会)

断層

羽曳野市応神天皇陵古墳
レーザ測量図にみえる墳丘の崩落
(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議)



羽曳野市応神天皇陵古墳外堤出土 笠形木製品
(大阪府立近つ飛鳥博物館) ※展示は2月26日から

洪水

八尾市久宝寺遺跡 洪水で埋まった墳墓
(公財)大阪府文化財センター

気候変動

弥生時代から古墳時代頃の気候変動を表した
グラフ(年輪酸素同位体比の標準変動曲線)
大阪府立弥生文化博物館作成
(中塚武氏らによる公開データを利用)